

令和8年度 宮城県南郷高等学校「学校運営方針」

目指す
生徒像

教育目標

「教育基本法」及び「宮城県教育振興基本計画」に基づき、「礼譲和協」の校訓に基づき、地域社会の発展に貢献できる人材を育成する。

校訓



礼譲和協

礼: 高い規範意識をもち礼儀作法を重んじ、敬意をもって接する人となる。
 譲: 相手の立場に立って物事を考え行動する人となる。
 和: 友情を育み、健全な人間関係を築く人となる。
 協: 仲間を助け支え合うことで、自らを高めていく人となる。

教育方針	経営方針	学科目標
1 生涯にわたり自ら学ぶ意欲・関心の喚起、またその態度の育成のための、基礎基本を重視した学習指導を行う。 2 個性の伸長と心豊かな人間性の涵養のためのきめ細かな生活指導を行う。 3 地域社会に貢献できる基礎的専門知識・技能を持った人材を育成する。	学校教育目標及び重点目標を達成するために、以下の方針で令和8年度の学校運営を行うこととする。 1 志教育を推進する学校づくり 2 特色と魅力ある学校づくり 3 いのちと個性を大切に作る学校づくり 4 地域とつながる学校づくり	【普通科】 生徒一人一人の能力や適性に応じ、基礎的・基本的な知識を習得させ社会人として必要な能力と態度を育てる。 【産業技術科】 産業社会の農業・工業・商業等に関する基礎的・基本的な知識と技術を修得させ、これらの業務に従事する職業人として必要な能力と態度を育てる。

学校重点目標

個に応じたキャリア教育の実践と希望進路実現	魅力ある授業の推進による基礎学力の定着・向上	多様な行事と活動を通じて、豊かな人間性の育成	地域に根ざした開かれた学校づくり
1 志教育を推進し、第一希望の進路を達成できるよう支援する。 2 自己理解を深め、進路適性を多角的に把握し、進路目標の早期決定と希望進路の実現を計画的・組織的に指導支援する。 3 生徒一人一人の特性に応じたキャリア教育を実践し、社会的自立を支援する。 4 SDGsの達成を意識させ、一人の人間は社会(世界)の一員であることを意識させる。	1 授業の質を向上させ、学習の習慣化を図り、基礎学力の定着を図る。 2 生徒個々の学力に応じて発展的な学習や学び直的な学習の指導を行い、学力の向上を図る。 3 授業に集中できる環境づくりと授業展開を目指す。 4 通級による指導・支援の理解と校内支援体制の充実を図る。	1 諸活動を通して互いに学び合い、助け合う人間関係の構築とコミュニケーション能力の育成を図る。 2 様々なボランティア活動を学校あげて推進し、命の大切さと奉仕の精神を養う。 3 日常生活の中から、礼節を重んじる心と粘り強く生き抜く力を育て自己有用感や自己存在感を高める。	1 ホームページや学校通信などにより積極的に情報発信し、一層地域に開かれた学校を目指す。 2 家庭や地域と連携し、防災教育・安全教育を推進する。 3 ボランティア活動を通して、学校の特色と魅力を積極的にPRする。 4 近隣小・中学校や高校、短期大学、関係機関との連携

実践項目

1 進路目標実現に向けた進路講話やガイダンスの実施 2 インターンシップの実施 3 地元企業との連携 4 低学年からの大学・専門学校見学会、模擬講義、会社見学会の実施 5 就職支援担当教員等による積極的な進路相談や丁寧な模擬面接指導 6 オープンキャンパスや会社訪問、就職面接会への積極的な参加 7 進路通信による情報提供 8 資格取得の奨励 9 「キャリアパスポート」の積極的な活用による指導と支援	1 各教科でのT・Tや習熟度別授業展開等による丁寧な指導 2 宿題と評価を結び付け学習意欲の向上と習慣化 3 実力テストの実施と分析による授業の改善 4 基礎力診断テストの有効活用による基礎学力向上 5 校内研修の充実、研究授業の実施 6 授業公開の積極的な実施 7 授業時数の確保 8 進学・就職対策講習 9 タブレット端末等を活用したICT教育の推進 10 スタディサプリ活用による家庭学習の習慣化と学習の定着 11 通級担当教員を中心としたE-timeの充実	1 みやぎ高校生マナーアップ運動の組織的な推進 2 家庭と連携した欠席、遅刻、無断早退防止の指導 3 生徒会や農業クラブ活動の活性化 4 フラワーサービスプロジェクト・世界農業遺産支援プロジェクトによるボランティア活動の推進 5 放課後の有効活用による部活動の活性化 6 各種講話(交通安全、薬物乱用防止、SNS使用、ネット被害未然防止、性教育等)の実施 7 SC、SSWの活用による心のケアや不登校、いじめ等への適切な対応	1 基本的生活習慣の確立(挨拶・身だしなみ) 2 PTA、同窓会、地域社会との連携した行事等の実施 3 学校公開・授業公開の実施、図書館等施設の開放 4 学校評議員制度活用と学校評価による改善 5 学校通信の発行・ホームページの充実による情報発信 6 近隣小・中学校や高校、高大連携短大との連携した取組 7 地域主催行事への積極的な参加、協力 8 生命と安全確保を第一とし、地域と連携・協力した防災教育の推進 9 地域新設校へ本校の地域学習等を繋ぐ
--	--	--	--

教職員の資質・能力・力量の向上

「伝統ある南郷高校」として地域に信頼されてきた学校の存在価値を継続することを目指し、小規模校の特性を活かした生徒一人一人の個性を尊重した教育活動を実践する。また、社会に貢献できる生徒の育成のため、職員間の共通理解に基づいた協働体制を整備し、地域と連携した教育活動の充実を図る。
 教職員は自己研鑽に努め、喜びと夢がある教育活動の実現のため、教職員自身も楽しみながらウェルビーイングの向上を目指した、教育活動の実践に努める。

1 学級経営力 2 学習指導力 3 生活指導力 4 研究・修養 5 校務処理力 6 部活動指導力